

SUSTAINABILITY REPORT

2022

株式会社 テルミック 
tel-mic.co.jp



はじめに

ものづくりのエンターテイナーとして

テルミックは、経営理念である「ものづくりのエンターテイナー」として、製造業に携わる人たち全てを楽しく、常にワクワクさせる会社を目指すべく、今後も一歩進んだ取組を発信し、持続的な企業価値の向上に努めて参ります。



会社名 株式会社テルミック

代表者 代表取締役 田中 秀範

所在地 愛知県刈谷市小垣江町永田47

資本金 7500万円

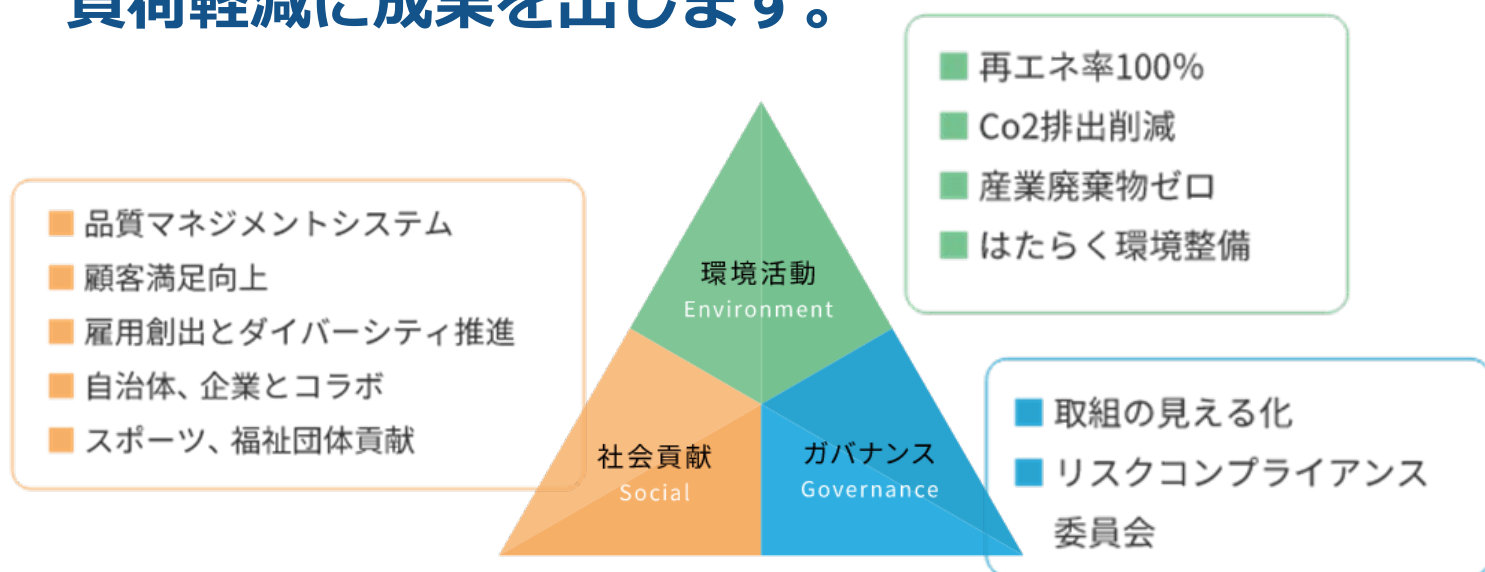
事業内容 金属加工全般、治具部品加工、金型用部品加工
精密部品加工、ライン用パレット加工・組付け
樹脂・アクリル・ゴム加工
各種コーティング・メッキ処理、レーザーマーカ
加工部品の精密寸法測定 他

SUSTAINABILITY POLICY

サステナビリティ方針

ESG

環境負荷に配慮したESGへの取り組みを開始
負荷軽減に成果を出します。



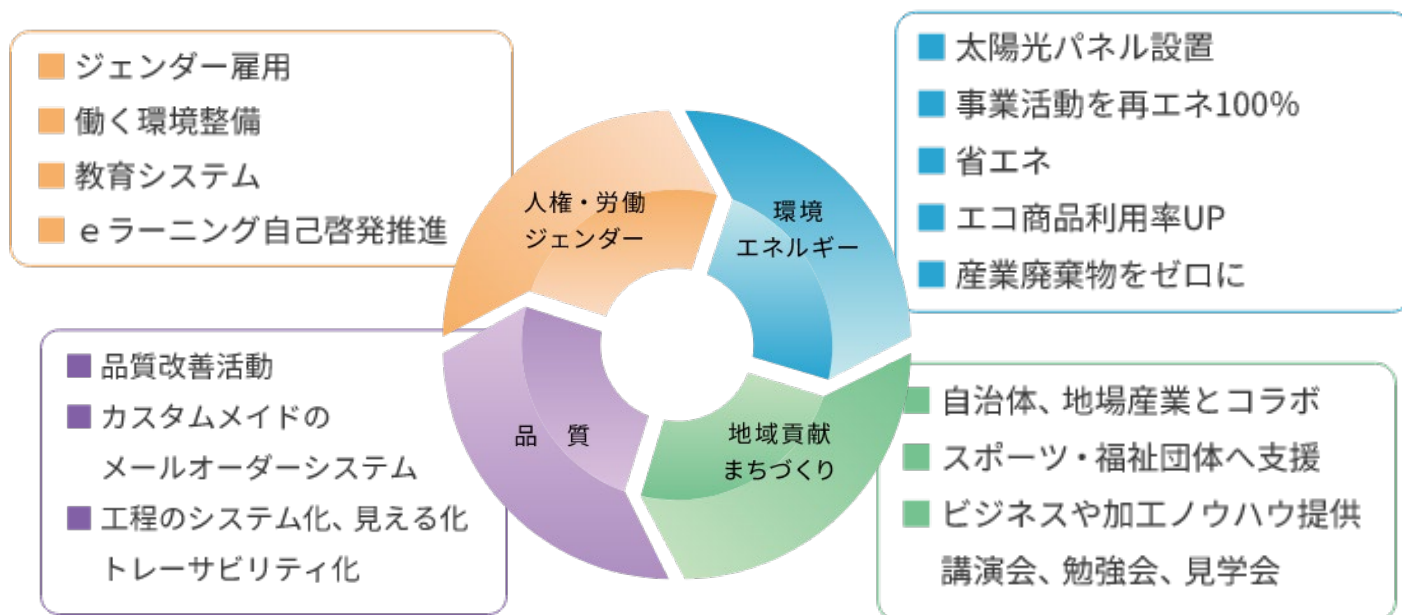
CSR

コーポレートガバナンス体制を実現し
コンプライアンスを遵守していきます。

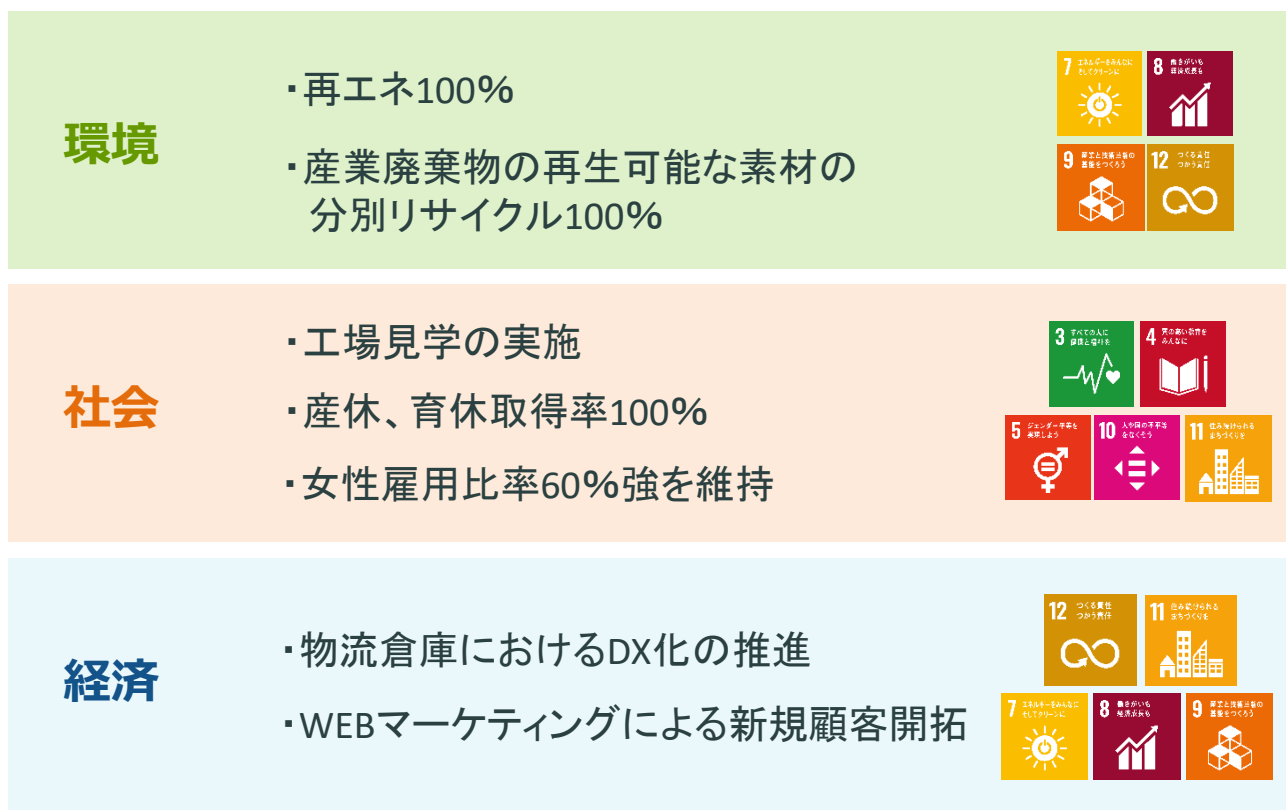
従業員や顧客満足に加え、社会や環境貢献できる新しいビジネスモデル
に変革されていきます。

そして地域や業界のプラットフォームの役割を果たしていきます。ス
ピード経営で成果を発信していきますのでご期待ください。

2021年度よりSDGsのチャレンジを宣言しました。 2030年ゴールに向けて成果を出します。



テルミックの2030年に向けたSDGs取組み内容



環境経営理念

事業活動におけるCo2削減は企業の責任です。私たちは、世界規模で取り組んでいる脱炭素活動に賛同し、Co2排出量に応じてグリーン予算を作り、環境活動に投資をしていきます。

また、2030年までの国際開発目標であるSDGsに積極的に賛同し、取組を通じて持続可能な社会の実現に向けて、外部環境に影響を与えられるような企業を目指します。

環境保全への行動指針と宣言

01. 再生可能エネルギー率100%

02. CO2排出削減

03. 産業廃棄物ゼロ

04. 水使用量削減

05. 化学物質の適正管理

上記の5項目を取組み、環境法令を遵守し事業活動を推進する事を誓います。

カーボンニュートラルに向けた2030年目標



主な環境負荷の実績

項目	単位	2020年	2023年	2024年
二酸化炭素排出量	kg-CO2	224,167	223,595	91,818
廃棄物排出量	Kg		36,248	23,098
一般廃棄物排出量	Kg		7,619	8,695
産業廃棄物排出量	Kg	26,000	28,629	14,403
水使用量	m ²	1,320	925	824
※中部電力の二酸化炭素排出係数（調整後）	kg-CO2/kWh	0.379	0.379	0.379
※ENEOSの二酸化炭素排出係数（調整後）	kg-CO2/kWh		0.480	0.480
※中国電力の二酸化炭素排出係数（調整後）	kg-CO2/kWh			0.521

※基準係数 / 環境省「電気事業者排出係数R2年度実績」

2022年目標

再生可能エネルギー率 **40%**

リサイクル率 **80%**



01. 再生可能エネルギー率100%

りんくう常滑事業所に太陽光パネル設置

設置済みの刈谷本社に加え
2022年10月にりんくう常滑事業所（事務棟、工場棟）の屋根に
太陽光パネルを390枚設置

設置後の10月以降
常滑事業所の再エネ率は平均35%を維持しています

42%

再生可能エネルギー

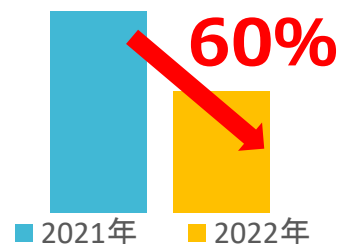


02. CO2排出削減

電力による二酸化炭素削減

以下の取組により**昨年度より60%CO2排出量削減**

空調温度の適正化（冷房 28℃ / 暖房 20℃）
不用照明の間引き消灯
働き方・作業工程見直しによる残業時間の短縮
空気圧縮機のエア漏れ点検



LPGによる二酸化炭素削減

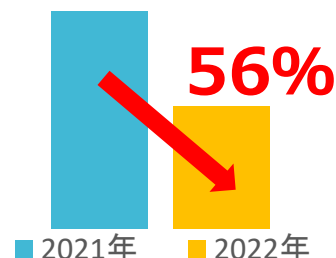
使用していない間の電源をオフにする事で
2022年5月以降は**利用量0Kg**となりました



燃料による二酸化炭素削減

以下の取組により**昨年度より56%ガソリン利用量削減**

エコ車両の導入
車両管理システム導入



太陽光パネルの設置と
エコ車両の配置によりCO2大幅削減に成功

03. 産業廃棄物ゼロ

廃棄物の削減

- ・可燃物の調査、減量活動
- ・廃棄物の分別、リサイクル活動
- ・再生リサイクル業者の開拓
- ・加工不良と顧客クレームの減少



04. 水使用量削減

水道水使用量の削減

以下の取組を実施したが工場新設時の水洗浄工程等で
昨年度より135%水の利用量増加

- ・洗い物等による水の使用削減
(昼食のメニュー拡大による弁当持ち込み減少)

135%
増



05. 化学物質の適正管理

化学物質使用料の削減

- ・保管している化学物質の在庫調査
- ・SDSに関する社内教育
- ・有害性物質の表示の徹底、有害物質代替えの検討

代表者のコメント

世界情勢や景気が悪化する中で、テルミックは着実な品質活動と環境活動で成果を出しています。加工業務における図面図面の印刷は、工数の見直しで2022年時点で10年前と比較し34%削減してきました。さらに、今期は5Rの活動で「**完全ペーパーレス業務**」にチャレンジしていきます。

スピード経営で成果を発信していきますのでご期待ください。

2023年度目標

再生可能エネルギー率 **56%**

リサイクル率 **85%**

